第８号議案

第７１回　日本学校農業クラブ全国大会

令和２年度　静岡大会における

クラブ員代表者会議の発表テーマについて

|  |  |
| --- | --- |
| 第一分科会 | 第一分科会 |
| 第二分科会 | 第二分科会 |
| 第三分科会 | 第三分科会 |

単位クラブまたは連盟運営（日連・ブロック連盟・県連盟）に関する問題

第１分科会：外への働きかけに関すること（校内から校外へ、地域の連携、海外交流等）

第２分科会：内への働きかけに関すること（クラブ員一人ひとりへ、農業クラブの活性化等）

第３分科会：農業の未来や農業をとりまく情勢と農業クラブ活動との関わりに関すること

単位クラブまたは連盟運営（日連・ブロック連盟・県連盟）に関する問題

第１分科会：外への働きかけに関すること（校内から校外へ、地域の連携、海外交流等）

【東北海道】農業クラブ活動をとおして地域産業に貢献できることは何か。

【東北海道】農業クラブにおけるボランティア活動の活発化。

【南北海道】農業高校に関心が高まる中、農業クラブ連盟が協力してできることはないだろうか。

【青森県】地域の教育の場として活用し外部と連携を強化していくため、農業クラブとして出来ることや課題は何か。

【青森県】情報社会の中で、地域間だけでなく、国際社会で新しい交流をしていくためにはどうすれば良いか。

【宮城県】海外の農業高校との交流を更に深めるためにはどうしたらよいか。

【山形県】地域に必要とされる農業クラブ活動とは、どのような活動が地域に求められているか。

【栃木県】若者が農業に関心を持つためにはどのような働きかけができるか。

【栃木県】農業高校＝農業クラブをもっと知ってもらうためにできることはなにか。

【栃木県】地域のために今私たちができることはなにか。

【栃木県】小、中学生に私たちの活動を知ってもらうためにできることはなにか。

【群馬県】地域の連携をマンネリ化させないためには、どのような工夫が必要か。

【群馬県】地域に根ざした交流活動の成功例と今後の改善すべき点について。

【群馬県】海外の農業高校と情報を共有し合うための方法について。

【埼玉県】各都道府県連盟でイベントを実施するためにできることとはなにか。

【千葉県】農業高校の活動内容を多くの方に知ってもらうためには、どうすればよいのか。

【千葉県】産業活性化に向けて、農業クラブはどのように向き合い、貢献していけばよいのか。

【千葉県】農業高校の魅力を地域の方々に伝えていくために、「産・官・学」とどのような連携をしていけばよいのか。

【東京都】日本の農業を世界に知ってもらうために高校生にできること。

【東京都】日本の農業を守るために農業高校生にできること。

【東京都】私達農業クラブ員が地域農業の抱える問題に対して、出来る農業高校生ならではの活動は何か。

【神奈川県】農業高校について学校外の人たちにもっと知ってもらい、より身近に感じてもらうためには、どのような活動が必要か。

【神奈川県】都道府県連盟やブロック連盟が交流・活動するためには単位クラブ員が取り組めることはなにか。

【新潟県】地域の課題を見つけ、解決するために私たちができることは何か。

【新潟県】産・学・官が連携して地域の魅力を発信するために、私たち（学）ができることは何か。

【新潟県】農業クラブ員が地域住民とともに連携でき、農業クラブ活動を活性させるにはどうしたらよいか。

【富山県】農業をしたいと思う若者を増やすためにできることは何か。

【富山県】一般の方たちにはあまり知られていない農業クラブ活動をもっと知ってもらうためにはどのような活動をしていけばよいか。

【愛知県】地域連携への取り組みとそれを持続させるためにはどうしたら良いか。

【愛知県】地域の小中学校との交流を深め、農業に興味をもってもらうにはどうしたら良いか。

【愛知県】農業高校の活動を地域に発信していくにはどうしたら良いか。

【岐阜県】農業クラブ員の活動内容を、クラブ員以外の人に知ってもらうためには、どのような普及活動をしていけば良いのか。

【岐阜県】県連盟同士の交流を深めるためには、県の農文化をお互いに紹介し合うことが得策であると思う。県連盟同士の交流を深める機会をどのように生み出したらよいか。

【岐阜県】メディア（ＴＶやＳＮＳ）への露出が増えているが、農業高校生としての自覚を持った行動をするためにはどのような働きかけが必要であるか。

【岐阜県】メディア（ＴＶやＳＮＳ）への露出が増えているが、これを利用してより活発な農業高校のＰＲをするためにはどうしたらよいか。

【岐阜県】学校の実習製品を校外へ発信していく方法（販売する方法）はないか。

【岐阜県】海外の農業クラブとの関わりが少ないのではないか。

【岐阜県】農業高校での取組を多くの人に知ってもらうためにどのようにメディアを活用したらよいか。

【岐阜県】地域の農家との交流を増やすためにできることは何か。

【岐阜県】地域の人が農業クラブ員の活動についてもっと知ってもらうにはどのようにすればよいか。

【岐阜県】外部と関わりを持てる人を増やすためにはどのような取り組みをすればよいか。

【岐阜県】農業クラブの「行事」を校外に向けて有効活用できないか。

【岐阜県】他校の農業クラブ活動を、実際に見たり体験したりする機会をつくれないか。

【岐阜県】他校の農業クラブ員同士がより深くつながる方法はないか。

【岐阜県】地域との交流から新しい農業のスタイルを見出すために農業クラブ員ができること。

【岐阜県】農業クラブ活動を一般の方に知ってもらうためにはどのようなＰＲが必要か。

【三重県】校単位だけのブランド化だけではなく、県内のもので何ができるかを県連単位で検討でき　　　　　れば。

【三重県】地域活性化を行うために農業クラブ員としてできることはどんなことがあるか。

【三重県】地域の方たちへ農業高校が日頃、取り組んでいることを知ってもらうために地域のなかで出来る活動はなにか？。

【大阪府】地域の小中学生に向けて、農業高校の魅力を発信し入学希望者を増やすためにどのような取組ができるか。

【大阪府】外部との連携を通して、クラブ員にどのような力が身につくか。そのためにどのような意識を持って活動に取り組めばよいか。

【鳥取県】農業高校のＰＲ、地域と連携して出来ることは何か。

【鳥取県】農業の魅力を知ってもらうために、地域と連携し農業高校が出来ることは何か。

【鳥取県】他学科との連携によって農業クラブを地域発信していく為に必要なことは何か。

【広島県】農業クラブ活動を校内だけでなく、大学・専門学校・大学校等とどのように関わり発展させるか。

【広島県】地域との連携を深くするためにはどのような取り組みをするべきか。

【広島県】農業の大切さを伝えるために、農業高校ができることは何か。

【広島県】広い地域に農業クラブ活動を知ってもらうためにどのような取り組みが必要だろうか。

　　理由：広島県立油木高等学校産業ビジネス科では、ナマズの養殖や養蜂、各種野菜・花の栽培などに取り組んでいるがその具体的な取り組みは学校周辺地域を除けば、普段の農業高校の姿は、あまり知られていないことが多い。地元だけでなく、広い地域にも農業高校で行っている活動の魅力を伝えるためには、どのようにすればよいだろうか。

【山口県】地域農家の方々が気軽に足を運べるような学校にするにはどうすればよいか。

【愛媛県】農業の魅力を発信し、クラブ員数を増やすには、どのような取り組みをすべきか。

【佐賀県】地域に根差した農業クラブ活動を行うためにはどうするべきか。

【佐賀県】地域資源やコミュニティを維持するにはどうすればいいか。

【長崎県】農業高校の魅力や取り組みを、効果的に地域の方々に知ってもらうためにはどうしたらよいか。

【長崎県】校内の農業クラブ活動において、地域との連携をどのようにして行うか。

【長崎県】県連盟の全体的な活動として、広く県民に農業クラブを知ってもらう活動ができないか。

【熊本県】他校種と連携した地域貢献として、どのような取り組みの可能性があるか。

【熊本県】限られた予算の中で、有効に農業クラブ活動をするための工夫には、どのようなものがあるか。

【熊本県】農業クラブの知名度を高めるためのイベントとして、どのような内容が考えられるか。

【熊本県】地域の方々との交流を図るにはどうするか。

【熊本県】海外の人達との交流を図るにはどうするか。

【熊本県】学校農業クラブ活動の発信をするためには、どのような方法が効果的か。

【熊本県】学校農業クラブ活動を一般の方達に知ってもらうにはどうしたらよいか。

【大分県】農業高校の魅力を地域に伝えていくためにはどのような活動が効果的か。

【宮崎県】グローバル化の進む中、農業クラブ員にはどのような活動が求められるか。

【宮崎県】農業高校に中学生が興味を持ってもらうためにはどのような活動が必要か。

【宮崎県】魅力ある農業高校を作るためにはどのような活動が必要か

【宮崎県】農業クラブを一般の人に知ってもらうためには何が必要か。

【宮崎県】私たちは地域から何を期待され、どのように答えていけばよいか。

【鹿児島県】多くの情報発信の機会がある中、校内の活動を効果的に発信するには、どのメディアをどのような活用すべきか。

【鹿児島県】農業クラブの国際化を深めるにはどうすればよいか。

【鹿児島県】海外農業クラブとのよりよい交流を実現するにはどういった取組をすればよいか。

【鹿児島県】農業高校の新しいイメージを多くの人に伝えていくにはどうすればよいか。

【鹿児島県】地域の少子高齢化に対して、農業クラブができることは何か。

【鹿児島県】地球の環境悪化に対して、農業高校ができることは何か。（特に海洋汚染）

【鹿児島県】地域の特産物を広めるために、農業クラブは地域とどのような連携をとったらよいか。

【鹿児島県】小・中学生が農業や農業高校に興味をもってもらうために、農業クラブはどのような活動をするべきか。

第２分科会：内への働きかけに関すること（クラブ員一人ひとりへ、農業クラブの活性化等）

【東北海道】地域産業を支える農業従事者の育成について農業クラブができること。

【東北海道】クラブ員の主体性を向上させるためにできることは何か。

【南北海道】農業クラブの資質向上を目指してクラブ員一人ひとりが取り組むことはないだろうか。

【南北海道】農業クラブ執行部と農業クラブ員の関わりを増やすためにはどうすればよいか。

【青森県】クラブ員の「指導性」向上のための取り組みはどうあるべきか。

【宮城県】農業クラブ活動に対する農業クラブ員の意識を高めるためには、具体的にどのような方法があるか。

【山形県】複数科（農・工・商）が併設されているため、生徒の農業科行事へのモチベーションが上がりにくいのでどのような取り組みが考えられるか。

【栃木県】農業クラブの意義をクラブ員自らが考え、行動できるようにするためにはどうしたらよいか。

【栃木県】農業高校＝農業クラブをもっと浸透させるためにはどうしたらよいか。

【栃木県】農業（クラブ）の魅力を伝えるために私たちができることはなにか。

【栃木県】農業クラブ役員がより活動しやすい環境をつくるためにはどのようにしたらよいか。

【群馬県】農業クラブ活動の魅力をクラブ員に伝えるには、どのような工夫が必要か。

【群馬県】農業クラブ活動が活性化するような、新しい農業関係行事にはどのようなものがあるか。

【群馬県】農業そのものに対する意識を高めるには、どのような活動や工夫が必要か。

【群馬県】農業クラブ員としての自覚を生徒に待たせるためには、どのような方法があるか。

【埼玉県】農業クラブ本部役員以外のクラブ員を参加させる活動とはなにか。

【千葉県】プロジェクトや意見発表など農業クラブ活動をより一層もりあげていくためにはどうしたらよいのか。

【千葉県】クラブ員に、クラブ員であることを自覚させ、高い意識をもたせるには、どのような活動が必要か。

【千葉県】農業クラブ活動が、もっと世間に知ってもらい、高い評価を得るためには、どのような活動が必要か。

【千葉県】クラブ員が興味を持ち、クラブ員として活動したいと思ってもらうためには、農業クラブをどのように変えていく必要があるのか。

【東京都】農業クラブの活動をより知ってもらうにはどうすればよいのか。

【東京都】生徒全員が農業クラブ員であることを自覚し、意欲的に様々な活動に取り組めるようにするにはどうすればよいか。

【神奈川県】農業クラブについてクラブ員に知ってもらうにはどのような活動ができるか。

【新潟県】地域と関わるときに、クラブ員に必要な資質（社会性）を高めるためにすべき校内活動は何か。

【新潟県】クラブ員が自覚を持ち、課題研究に取り組むためにすべきことは何か。

【新潟県】農業クラブ員一人ひとりが日ごろから意識を持って活動するにはどうしたらよいか。

【長野県】農業クラブ員一人ひとりに、農業クラブの活動を伝達するもっとも良好な方法についてどのような取り組みが考えられるか。

【富山県】クラブ員としての意識を高めるために、クラブ員全員でどのような活動ができるか。

【富山県】農業クラブ役員だけでなく、一般のクラブ員が農業クラブに興味を持ってもらうためにはどうすればよいか。

【愛知県】クラブ員一人一人が自主的に農業クラブ活動に取り組むために具体的にどうしたら良いか。

【愛知県】各種競技会などに積極的に取組めるよう関心をもってもらうにはどうしたら良いか。

【岐阜県】農業クラブを活性化していくためには、ＳＮＳを通じて活動内容をクラブ員全員に周知していくことが必要である。ＳＮＳをどのように利用したら、多くの人に見てもらえるか。

【岐阜県】農業クラブを活性化していくために、農業クラブ員一人一人が、クラブ員としての自覚を持てるよう全クラブ員が活動できる内容はないか。

【岐阜県】農業クラブ員としての自覚を持ってもらうにはどうしたらよいか。

【岐阜県】タンポポ調査への積極的な参加を促す方法はあるか。

【岐阜県】クラブ員全員が参加できる新たな活動はないか。

【岐阜県】農業クラブの自分が参加しない行事に興味関心を持ってもらう方法はないか。

【岐阜県】クラブ員全員が参加できる活動として、何か新しいものはないか。

【岐阜県】生徒一人一人が農業クラブ員という自覚を高めるにはどうしたらよいか。

【岐阜県】農業高校に在籍しているが、農業に関心を持つ人が少ないため、その関心を高めるにはどうしたら良いか。

【岐阜県】農業クラブ活動に対するクラブ員の意識をどう高めたらよいか。

【岐阜県】県連全体が統一した意識を持ち、農業クラブ活動の活性化に繋がる方法はないか。

【岐阜県】校内農業クラブ員が率先して農業クラブ活動に参加をし、活動を盛り上げていくためにはどのようにしたらよいか。

【岐阜県】全国の農業クラブ員との交流を充実させるにはどのような活動が必要か。

【三重県】自分たちの生産する農産物だけでいろんな食べ物ができることを実際に食べてみる機会があれば良い。

【三重県】農業は胃袋で学ぶところから始まると思う。

【三重県】農業クラブ活動の魅力をクラブ員に浸透させるためにはどのような取り組みが必要か。

【三重県】農業クラブ員が積極的に活動できるよう農業クラブ役員ができる呼びかけや校内での活動はないか？。

【大阪府】クラブ員全体に、農業クラブの地域との行事、地方大会や全国大会などの活動を知ってもらうためにどんなことができるか。

【大阪府】クラブ員全体に、農業クラブの楽しさや大切さを伝えるためにどのような校内活動を展開すればよいか。

【鳥取県】農業クラブの活動を知ってもらうために現在の活動をどのように変えていけばよいか。

【広島県】クラブ員一人一人に興味を持ってもらい、農業クラブ活動を活性化させるにはどうするべきか。

【広島県】農業クラブ活動を充実させるために、農業クラブ員ができることは何か。

【広島県】地元以外から来ている農業クラブ員が、地域のことに興味を深めるようにするためにはどうすればよいだろうか。

　　　　理由：私たちの高校では、少子高齢化が進んでおり、地元以外からの生徒も多く来ている。プロジェクト活動を行うにしても、その生徒たちに、地元のことに興味や関心をもってもらうことが大切だと考えている。地元の魅力や地域課題について興味を持ってもらうためにはどのようにすればよいだろうか。

【山口県】農業クラブ員としての意識を高めるため、授業でどのようなことを取り組んでほしいか。

【愛媛県】私たちが学んだ知識と技術を将来に活かすためにはどのような活動をすべきか。

【佐賀県】クラブ員を意欲的に活動に参加させるためにはどうすればよいか。

【佐賀県】農業クラブの活動を増やし全校生徒参加型で農業クラブ活動を行うための具体的方法。

【長崎県】農業クラブ員としての意識を高めるため、これまでの取り組み以外にどのような活動があるか。

【長崎県】校内のクラブ員に、農業クラブ活動の魅力を知ってもらうために、本部役員がやれることは何か。

【長崎県】各種大会での参加チーム増や好成績を目指して、県連盟として取り組める活動はないか。

【熊本県】大会出場に積極的なクラブ員を増やすためにはどのような対策を取る必要があるか。

【熊本県】生徒会や家庭クラブとの有効な連携の仕方にはどのようなものがあるか。

【熊本県】授業・実習と農業クラブとの関係性をさらに強化するためにはどのような取り組みが必要か。

【熊本県】小規模な単位クラブが活躍できる農業クラブ活動とはどのようなものか。

【熊本県】学校農業クラブの各種競技会に対する意識の向上を図るにはどうしたらよいか。

【大分県】クラブ員一人一人が農業クラブ活動に主体的に取り組むためにはどのような働きかけをすればよいか。

【大分県】クラブ員の指導性を高める活動はどのように行えばよいか。

【宮崎県】クラブ員一人一人が高い意識を持ち、自覚ある活動をするためには何が必要か。

【宮崎県】農業クラブ活動の中で、学習レベルを上げるためにはどんなことが必要か。

【鹿児島県】クラブ員の活動量の格差を縮めていくにはどのような取組をすればよいか。

【鹿児島県】農業クラブ員が農業クラブ活動を理解し、活動を盛り上げるためにはどうしたらよいか。

【鹿児島県】クラブ活動を通して専門的な知識や技術を身に付けるにはどのような工夫をすればよいか。

【鹿児島県】クラブ員一人一人が経験を積んでいくための場を設けるにはどうすればよいか。

【鹿児島県】単位クラブ内での役員の業務の引き継ぎは、どのようにすればよいか。

【鹿児島県】リーダーシップ、ＦＦＪナビゲータ、ＦＦＪファイルの活用の方法。

【鹿児島県】農業クラブ役員としてクラブ員にどのようなサポートができるか。

第３分科会　農業の未来や農業をとりまく情勢と農業クラブ活動との関わりに関すること

【東北海道】農業クラブ活動をとおして未来の農業を守るために私たちが今できることは何か。

【東北海道】市場に出せない食材や廃材の活用方法について私達クラブ員が活動できることは何か。

【南北海道】持続可能な農業に取り組むために、農業高校としてできることはないだろうか。

【青森県】日本農業の知と技を受け継ぎ発展させるために、農業クラブ活動ではどのようなことができるか。

【宮城県】農業クラブ活動を通して農業の魅力を感じてもらい、後継者を増やすためにはどうしたらよいか。

【山形県】役員や執行部以外の所属意識を高める方法とは何が考えられる。

【栃木県】他の農業高校の活動を知るために私たちができることは何か。

【栃木県】農家と交流をするために私たちができることは何か。

【栃木県】国内外の農業のために私たちができることは何か。

【栃木県】農業後継者を増やすために私たちができることは何か。

【群馬県】若い農業従事者が増加するために、農業クラブができることはなにか。

【群馬県】諸外国農業と渡り合うために、日本農業の強みをどのように生かして活動していけばよいか。

【群馬県】農業高校で学んだ知識を将来どのような方法で地域に還元していくか。

【群馬県】農業高校に農業後継者がいなくなってきている今日、農業を目指したい生徒にどのような支援が必要か。

【埼玉県】どのような活動をすれば農業の楽しさ・魅力を伝え未来の農業者を増やせるか。

【千葉県】日本の農業を守っていくために、クラブ員としてどのようなことを学んでいく必要があるのか。

【千葉県】耕作放棄地などの農業利用地の再生に対して、農業クラブ員がどのように関わることができるのか。

【千葉県】将来の農業を守っていく人材を育てるために、クラブ員としてどのような活動を行っていく必要があるのか。

【千葉県】各県の農業クラブの繋がりを深めていくためには、どのような取組が必要か。

【東京都】農業後継者不足を改善するにはどうすればよいのか。

【東京都】100年後の農業のために私達が残せるものは何か、その為に農業クラブ員が貢献できることは何か。

【神奈川県】機械化が進む農業に対し、私たちができることはなにか。

【新潟県】新規就農者を増やすために、農業クラブとして取り組む活動にはどのようなことがあるか。

【新潟県】産業界との連携を強め、地域に残る人材を増やし、地域社会に貢献する若者を増やすためにできる活動は何か。

【新潟県】地域農業の現状を理解し、地域農業、日本の農業を発展させるにはどうしたらよいか。

【富山県】農業に対するイメージをよりよくし、農業にかかわる人を増やすためにはどのような活動を行っていけばよいか。

【愛知県】科学技術が進歩する今、スマート農業を日本に定着させるためにはどうしたら良いか。

【愛知県】将来、若い農業者を増やすために私たちが次の世代にできることは何か。

【三重県】農業空き地バンクを作る。

【三重県】新規就農のために農業クラブと農業大学校が組んだ就農支援策を検討する。

【三重県】農業従事者の高齢化が進み衰退していく日本の農業を活性化するために、幅広い年齢層の人に農業の魅力を伝えるためにはどのような取り組みが必要か。

【三重県】地域の子どもたちに農業クラブとして、農業の楽しさや魅力を伝えることはできないか？。

【岐阜県】高齢化が進み、農業の担い手が少なくなっていく中、次世代を担う小中学生に農業の魅力を伝えるにはどのような活動をしたら良いのか。

【岐阜県】農業の高齢化に伴い、農業の技術をどのように若い世代に伝承していったら良いのか。

【岐阜県】校内でも取り組んでいるＧＡＰの認知度がクラブ員の中で低いが、向上させる方法はないか。

【岐阜県】ＩｏＴやＩＣＴを活用した農業を本校でも取り組んでいるが、その認知度を向上させる方法はないか。

【岐阜県】将来地域の農業に貢献できる人材を育てるためにはどうしたらよいか。

【岐阜県】生徒が主体となり、活動する機会を増やすためにはどうしたら良いか。

【岐阜県】誰でも出来る農業にできるよう改善するためにはどうしたら良いか。

【岐阜県】農業クラブ活動を通じて、地元農業をどのようにして支えていくことができるか。

【岐阜県】担い手を育成する手段にはどのような方法があるか。

【岐阜県】海外の大規模農業に対抗するために耕作放棄地等を使って農業クラブ員にできることは何か。

【岐阜県】新規就農者を増やすために農業クラブができることは何か。

【大阪府】日本の食の安全性をアピールする為に、農業高校生ができることは何か。

【大阪府】農地開拓、都市開発が進み、豊かな生活を手に入れた一方で環境破壊が進んでいる。自然との共存を図りながら生きる為にクラブ員はどんな活動ができるか。

【鳥取県】農業クラブ活動を２０２０年にむけてどのように位置付けていけばよいか。

【鳥取県】農業従事者を増やすためのＰＲ方法を検討しよう。

【広島県】「地域」と「農」の関わりを意識しながら農業クラブ員としてできることは何か。

【広島県】「食の安全」について、農業がかかえる課題とその解決策を考える。

【広島県】農業クラブ員として農業にどう関わっていくかを考える。

【広島県】地域の耕作放棄地に対して、クラブ員が取り組めることにはどんなことがあるだろうか。

　　　　理由：作物が作られていない場所が身をもって増えてきているように実感しており、何とかしたいと考えたから。

【山口県】出身都道府県が抱える農業の課題と解決策について。

【愛媛県】少子高齢化によって出来た耕作放棄地を活かすために今取れる政策は何か。

【佐賀県】農業の最先端の技術を関連付けた農業クラブ活動を行うにはどうするべきか。

【佐賀県】機械化が進む中で起こる環境問題について私たちができることは何か。

【長崎県】就農するクラブ員が減少する中、農業の魅力をクラブ員に発信するために何ができるか。

【長崎県】農業高校で学習した専門的な学習を、地域農業や産業にいかすためにはどうしたらよいか。

【長崎県】農業の楽しさを広め、農業者を増やすためにはどう取り組めばよいか。

【熊本県】生物多様性や水資源など、農地が持つ機能を守り活用するために、私たちがすべきことは何か。

【熊本県】高齢農業者の方々の知恵や技術を、次の世代に受け継ぐために農業クラブとしてできることは何か。

【熊本県】都市部の住民の方や農業に触れる機会の少ない方々に向け、農クとして取り組める内容について。

【熊本県】農地利用率の向上を図るためにはどのような方法があるか。

【熊本県】農業従事者の高齢化の対策としてどのようなことができるか。

【熊本県】農業後継者不足を防ぐためにどのようなことができるか。

【大分県】農業や関連産業に従事するクラブ員を増やすためにはどのような取り組みが考えられるか。

【宮崎県】AI・ICT・IOTの導入が進む日本農業に対して、これからどのような活動が必要か。

【宮崎県】高齢化の進む日本農業の中で、持続可能な農業を実現させるためにクラブ員ができることは何か。

【宮崎県】グローバル化する日本農業に対してクラブ員が取り組めることは何か。

【宮崎県】起業家スピリットを高めるためには、どのような活動が必要か。

【鹿児島県】機械の自動化が進む中、私たちはどのような能力を身につける必要があるか。

【鹿児島県】農業高校で学んだことを社会に出てからどう活かすか。

【鹿児島県】将来、地域貢献や国際的な活動をする人材を育成していくには。

【鹿児島県】今後の農業クラブが更なる発展をしていくための計画や取組について。

【鹿児島県】これからの農業のとりまく情勢への適応や対応をしていくにはどうしればよいか。

【鹿児島県】クラブ員が求める農業クラブ員の在り方について。

【鹿児島県】全世界のクラブ員が交流できる場について。（農業クラブ世界大会についても）

【鹿児島県】福祉の分野で農業高校が取り組めることは何か。

【鹿児島県】安全で安定した食糧を供給するために農業高校が取り組めること。